



第 4 3 号
平成 19 年
6 月 発行

脈を診るだけでわかること

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 洵

ここに一人の病人がいる。その病人が医師に診療を求めてきたときに、ベッドサイド診断が始まる。問診と視診とが同時に始まるのが普通である。触診、打診、聴診と進みながらも、この間ずっと問診と視診は続きます。すなわち、ベッドサイド診断は問診と視診から始まり、問診と視診に終わる、といってもよいのかもしれない。寄席（落語会）での噺家は舞台に出て高座に上がる時からすでに客人の雰囲気のみこみ枕噺をしながら本筋に入り、落ちに持っていくのと似ています。

診察の中で、触診の一つに、脈診があります。昔から、医者が診察することを脈を診るといっています。脈を診ることによっていろいろなことが判るものです。実際に、脈を診るとは、脈拍数と脈の整・不整のみを診るのだと思っている多くの方が居るのにはおどろかされます。脈の緊張の良否で血圧が推定できる場合も多く、不整脈がある場合、心音を聴きながら脈を診ることにより、その不整脈が期外収縮であるのか、ブロックであるのか、または、脈拍欠損が一分間に十個以上あれば、心臓に異常な負担がかかっていると言う事もすぐわかります。動脈壁に弾力性がなく、緊張が非常によくて、ぐにやぐにやうねっている動脈を触れたら、動脈硬化のための収縮性高血圧があるのではないかと考えられます。触診での脈の鋭鈍を観察するに、大きな強い鋭脈を触れれば、大動脈閉鎖不全とか甲状腺

機能亢進とか、貧血とかを考える目安にもなります。時には、左右の手を取って同時に両方の脈を診ることにより、大動脈症候群の患者を見つけ出せることもあるのです。

脈を診るときには、当然優しく患者様の手に触れながら、相手の温もりの度合いを感じることも出来るし、私たちの暖かい手を差し伸べることにもなります。望洋荘の看護師は勿論のこと介護士も他の職員も、朝に夕に入所様に挨拶を交わしながらのスキンシップをお願いします。暖かい手を差し伸べながら、相手の手から感じてくる脈動を観察してください。その方のその日の元気の度合い、体調が見えてくるでしょう。

手と手を取り合って、入所様に付き添い、家族の一員となって優しい言葉を掛けながら手を通して互いに心に脈打つものが感じられれば素晴らしいですね。腕を組み合わせたその温もりに常に脈を診ながら常に生活を共にし、入所様が天寿を全う出来るその時まで優しく脈を看取ってあげたいものですね！



望洋荘は今この時期の花が満開を迎えています。理事長をはじめ、花好きの職員が多く施設の周りにあちらこちらと花々が咲き開いております。6月2日(土)にはそれらの花々を切り集めて、入居者様に配りました。それぞれ自分流に色とりどりの花を束ねて、自分のお部屋やユニットのホールに飾られていました。

「施設内ショッピング」多目的ホール

六月十日（日）午前十時より「りんさくマーケット」が開店しました。商品は事前に入居者様より要望を聞き、日用雑貨品、アクセサリー、飲み物（お酒も含む）、お菓子、カップラーメンなどを取り揃えました。特にお菓子は、人気が高くあつという間に売り切れと大盛況でした。また会場には無料の喫茶コーナーを設け、たこ焼き、ホットケーキ、ジュースにビールなどがあり、焼きたてのたこ焼き、ホットケーキが美味しいと好評でした。



「父の日」を祝う会

六月十七日（日）午前十時より勿来ユニットにて「父の日」を祝う会を開催致しました。男性の入居者様へ各自プレゼントが手渡されました。その後女性の入居者様よりお祝いの歌をプレゼントされ、皆様照れくさそうに笑顔を浮かべていました。

各ユニットの歌好きの入居者様が集まり、職員のギター伴奏で童謡や演歌など約1時間に渡りカラオケ大会を楽しみました。



「買い物ツアー」勿来ユニット

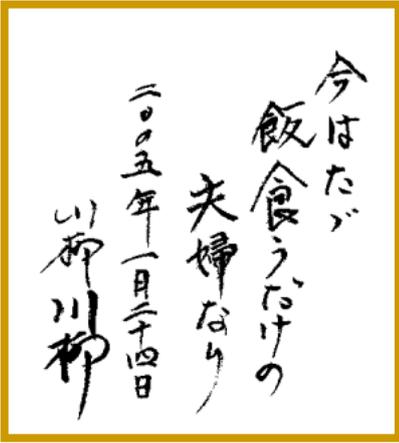
五月三〇日（水）と六月六日（水）の二回に別れて、鹿島のエブリアに買い物ツアーに行つて来ました。店内では各人自由に買い物や軽食楽しまれていました。どの入居者様も店内ではとても生き生きとされており、いろんな物に触れたり、見たり職員に何を買おうかなあ〜等と笑みを浮かべる姿も見られました。ショッピングを終えると皆様、とっても楽しかった。また皆で来たいねと話されていました。



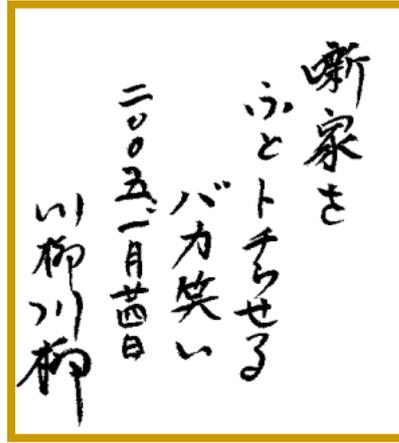
「いわき寄席」出演者の色紙集から

「いわき寄席」出演者の直筆の色紙を紹介致します。
川柳 川柳師匠の作品です。

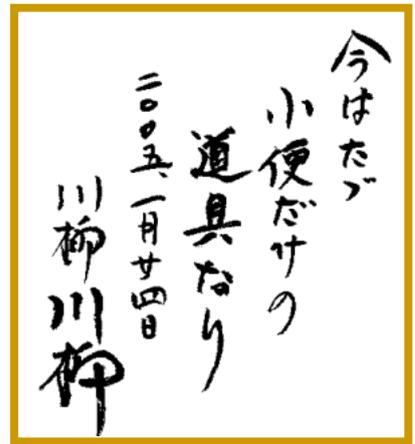
○第九〇回記念いわき寄席 平成十七年一月二四日
(演目) ガーコン、ジャズ息子



川柳 川柳 師匠
(第 90 回いわき寄席 H17.1.24)
今はただ
飯食うだけの
夫婦なり



川柳 川柳 師匠
(第 90 回いわき寄席 H17.1.24)
新家を
ふとトチラせる
バカ笑い



川柳 川柳 師匠
(第 90 回いわき寄席 H17.1.24)
今はただ
小便だけの
道具なり



川柳 川柳 師匠
(第 90 回いわき寄席 H17.1.24)
古今亭 菊之丞

古今亭 菊之丞 師匠の作品です。
○第九八回記念いわき寄席 平成十八年六月二二日
(演目) 転失気、紙入れ、愛宕山



古今亭 菊之丞 師匠
(第 98 回いわき寄席 H18.6.22)
得 欲



古今亭 菊之丞 師匠
(第 98 回いわき寄席 H18.6.22)
ぼうふらも
蚊になるまでの
浮き沈み



古今亭 菊之丞 師匠
(第 98 回いわき寄席 H18.6.22)
ことぶき
かぎりなし

勘定科目	金額(円)
事業収支活動の部	
収入	357,304,423
支出	341,217,208
収支差額	16,087,215
事業活動外収支の部	
収入	181,136,392
支出	181,565,693
収支差額	-429,301
特別収支の部	
収入	0
支出	0
収支差額	0
当期活動収支差額	15,657,914
繰越活動収支差額の部	
前期繰越活動収支差額	40,131,802
当期末繰越活動収支差額	55,789,716
次期繰越活動収支差額	55,789,716

勘定科目	金額(円)	勘定科目	金額(円)
資産の部		負債の部	
流動資産	95,253,146	流動負債	23,641,617
現金	37,838,739	未払金	18,021,609
預金	15,762,160	短期借入金	5,621,008
有価証券	41,652,247	繰上金	0
貸付金	0	繰入金	0
貸付金	4,014,799	貸付金の繰上金	0
その他の流動資産	1,007,400	固定負債	0
固定資産	1,463,666,835	固定負債	559,567,527
土地	114,332,160	設備基金繰入金	714,236,000
建物	281,587,278	施設維持費等積立	5,331,527
器具	1,467,144	貸付の基金計	382,458,144
貸付の固定資産	152,357,997	純資産の部	
積立金	331,727,609	基金	379,131,370
繰越及び繰上	31,937,838	固定負債の法等特別	0
繰上金	6,763,269	基金	382,517,560
繰上及び繰上	7,066,800	前期繰越活動収支	0
繰上	516,200	差額	41,752,716
繰上及び繰上	1,007,400	繰越活動の基金計	1,136,463,437
繰上	1,007,400	負債及び純資産の	
繰上	1,007,400	基金計	1,495,861,961
繰上	1,007,400		

「社会福祉法人りんさく福祉会」平成 18 年度決算報告（H18/4/1～H19/3/31）が役員会総会（理事会・評議委員会）にて承認されましたので、上記の通りご報告させていただきます。前年度に比較して、収入の部では特養・短期入所とも厳しい状況でありましたが、空室期間の短縮及び、平均介護度のアップ。また5月より新たに居宅介護支援事業所（いわき市小島町）を開設した事もあり、前年比 103%と増収する事が出来ました。支出の部でも、全職員が経費削減に努めた効果もありまして、前年比 99%に抑える事が出来ました。今後も入居者の皆様方が安心して暮らし続けていける為にも、継続して持続性の高い施設運営に務めてまいります。

七月の行事予定

- 七月四日（水）午前九時三〇分～十一時三十分
薄磯ユニット「菖蒲園見学」
- 七月二二日（日）午後二時三〇分～
豊間・薄磯ユニット「スイカ割り大会」
- 七月二三日（月）午前九時～ 一階会議室
全ユニット「参議院議員不在者投票」
- 七月十日（火）午後二時～ 四倉ユニット
「カラオケ倶楽部」
- 七月二六日（木）午前十時～
勿来ユニット「スイカ割り大会」
- 【七月のお誕生会予定】
七月一日（日）午前十時～
薄磯 伊庭 廣重様（八二歳）誕生会
七月十一日（水）午前十時～
六月二四日生まれ（九五歳）
豊間 金澤ヒフミ様誕生会・快気祝い
七月一七日（火）午後三時～
豊間 白岩八ナ子様（九五歳）誕生会

編集後記
『望洋荘』便り
平成十九年六月三十日発行
発行所 いわき市
平豊間字合磯三十九番地
社会福祉法人 りんさく福祉会
介護老人福祉施設 望洋荘
F 電話 (0246) 557373
A 電話 (0246) 557255
X 電話 (0246) 557255